

観光列車「あめつち」の運行開始について

山陰デスティネーションキャンペーン(平成 3 0 年 7 ～ 9 月)の開催にあわせ、7 月 1 日から観光列車「あめつち」が運行を開始します。「あめつち」の旅を多くのお客様にお楽しみいただくことで、出雲市の魅力を全国に向けて発信します。

1. 運行概要

- (1) 運行開始 平成 3 0 年 7 月 1 日 (日)
- (2) 運転区間 山陰本線 (鳥取駅～出雲市駅間)
- (3) 車両 2 両編成 (5 9 席)
- (4) 運転日 土・日・月曜日を中心に運転
- (5) 発着時間 1 2 時 4 7 分 J R 出雲市駅着
1 3 時 4 1 分 J R 出雲市駅発

2. 運行開始記念イベント

日時：平成 3 0 年 7 月 1 日 (日) 1 2 時 4 5 分から 1 3 時 4 5 分まで

会場：J R 出雲市駅ホーム及び北口広場

内容：保育園児・しまねっこによるお出迎え

久武神社獅子舞保存会、さだ須佐太鼓による披露

紅白餅プレゼント

3. 「あめつち」車内での観光 P R

7 月 1 日 (日) は松江駅～出雲市駅間の車内において、観光アナウンスおよびノベルティ・パンフレットの配布を実施します。7 月 2 日以降も観光ガイド団体等に参加募集を行い、車内 P R 等を行う予定です。

4. 「あめつち」概要

西日本旅客鉄道(株)が運行する観光列車です。列車名は、山陰地方を舞台にした神話が多く書かれている古事記の「天地(あめつち)の初発(はじめ)のとき」という書き出しに由来しています。

コンセプトは「ネイティブ・ジャパニーズ」。山陰地方は豊かな自然はもちろんのこと、神社、お酒、歌舞伎、相撲など日本文化の様々なルーツがあるとされることから、このコンセプトで車両をデザインし、山陰ならではの「古くて新しい日本」を発見できる旅を演出します。

車内で山陰の食材を使った食事の提供があるほか、大山、宍道湖、斐伊川などが望める区間は徐行して美しい景色を楽しむことができます。車両内装には山陰両県の特産、伝統工芸品が使用されています。